「朝ドラ効果」を活かす取り組みが 始まりました！

佐川町 牧野富太郎博士顕彰事業推進協議会 会長 片岡町長

2023年4月から、牧野富太郎博士をモデルとした連続テレビ小説「らんまん」の放送が決定し、また同年5月には「まきのさんの道の駅さかわ」の開業が予定されています。これを契機に、あらためて牧野富太郎博士を顕彰し、佐川町の観光振興・産業振興・地方創生につなげ、持続可能な開発目標を地域から発信することを視野に入れた取り組みを行うために上記の協議会が5月24日に設立されました。6つの目標を掲げ、活動が開始されます。

❶「牧野富太郎博士を知ってもらう」
ふるさと教育の充実やドラマとタイアップする。牧野富太郎博士を顕彰する。県内外ゆかりの地との連携を図り、交流人口を増やす。

❷「佐川町を知ってもらう」
佐川町の偉人のひとり、牧野富太郎博士を通して、高知県佐川町の魅力を全国発信する。新たな道の駅開業に向け、佐川町の認知度向上を図る。

❸「まち全体で盛り上げる・歓迎する」
これまでのまちまるごと植物園事業をさらに推進し、町民自らが楽しみ、おもてなす町づくりを行う。

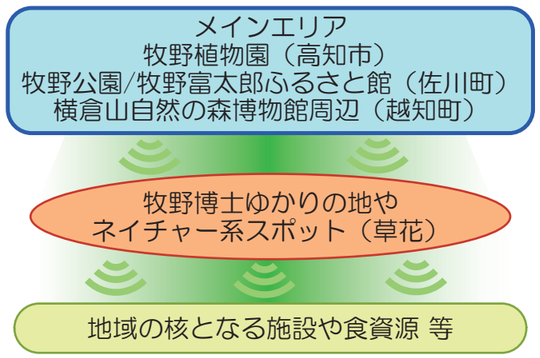
❹「観光振興につなげる」
コロナ禍を脱した新たな佐川町観光を模索し、歴史・文化と植物を中心とした牧野富太郎博士ゆかりの地を周遊する観光地の集合体を形成する。また、“牧野富太郎博士生誕地”をブランド化する。

❺「産業振興につなげる」
まきのさんの道の駅さかわ開業を見据え、地場産業の育成や担い手支援、地場産品の磨き上げを行う。

❻「地方創生につなげる」
牧野富太郎博士ブームをきっかけに目的①～⑤の達成、及び、まち・ひと・しごと創生の更なる活性化を加速させる。

高知県 連続テレビ小説を生かした博覧会推進協議会 会長 濵田知事

また高知県では、連続テレビ小説「らんまん」の放送を契機として、「いきいきと暮らしていける高知」の実現を目指し、上記協議会が5月26日に設立されました。県内各地域の牧野博士ゆかりのエリアや草花体感フィールドなどを活用し、メインエリアやインフォメーション機能、草花体感フィールド、周遊・滞在コンテンツ等を設定し、博覧会を通じて、なにげなく眺めている風景や、当たり前に存在する自然の美しさ、地域の営みの魅力などに改めてスポットを当て、地域の活力や環境保全を考えた持続可能な観光の基盤となるよう展開していきます。



詳しい資料はこちら
県庁 観光振興部

写真
博覧会推進協議会
設立総会の様子

最近の牧野公園の移り変わり

土砂災害発生当時　佐川城の竪堀が崩壊し、道も土砂で覆われました。

約１トンのバッグ19個で再発防止、緊急対応

植物が繁殖できるよう、かご枠工法で改修完成

改修以外にも整備が進みました！

R4.1.31　物見岩裏側に、新東屋とトイレが完成

広報さかわ
7月号
令和４年７月１日 発行

今月の表紙

昨年８月２０日、牧野公園で発生した土砂災害の復旧工事が6月10日に終了しました。佐川城竪堀の形は少々損なわれてしまいましたが、再発防止と緑化に考慮した「かご枠工法」が採用されたそうです。かご枠部分は高低差があり、藁シートが張られた斜面は滑り安く危険です。また、「はなもりC-LOVE」の皆さんが種を蒔いたり、植栽したりしますので、立ち入らないよう、ご協力よろしくお願いいたします。

PICK UP CONTENTS

P３	特集 朝ドラ効果に向けた取り組み
P４	高北病院
P５	かわせみからのおしらせ
P７	おしらせ
P15	ボタニカルニュース
P16	さかわ観光協会
P17	さかわ発明ラボNEWS
P19	地質館だより
P20	青山文庫だより
P21	としょかんだより
P22	さかわ学校だより-加茂小学校-